

図書館便り

平成28年 12月号



もうすぐ冬休みですね。自由に使える時間が多くなるこの時期、たまには本を読んでみてはいかがでしょうか？



【パラドックス13】 東野圭吾【著】

原因不明の現象によって13人の人間が極限の状況に追い込まれた。倫理を超えた選択を迫られ、生き残る術を探す。

謎の現象、何故13人の人間が集まったのかが次第に明らかになり――



【エムブリオ奇譚】 山白朝子【著】

旅本作家、和泉蠟庵の荷物持ちである耳彦は、ある日不思議な青白い石を拾う。迷い癖のある蠟庵、そして耳彦が道中で見るものとは一体何か？

9つの不思議な物語が幕を開ける――



【コンビニ人間】 村田沙耶香【著】

正規の就職もせず、コンビニのアルバイトを続ける古倉。子供の頃から普通じゃないと思われていた古倉だが、コンビニ店員として働きながら見る日常とは。

2016年 芥川賞受賞の作品。



【私は存在が空気】 中田永一【著】

存在感を消せる少女。瞬間移動の力を手に入れてしまった引きこもり少年。そんな超能力者たちのどこかおかしくて、ちょっと切ない恋物語。

恋愛小説の名手が描く、少し不思議な短編集



【鹿の王】 上橋菜穂子【著】

架空の世界を舞台にファンとホッサルという2人の男を中心にストーリーが展開されていくファンタジー小説。

2015年 本屋大賞1位の受賞作品。

以上は、12月9日(金)に実施された第2回ビブリオバトルで紹介された本です。チャンプ本は、【私は存在が空気】でした。

この他に【うそつき、うそつき】清水杜氏彦【著】

【真夏の方程式】東野圭吾【著】があります。

これを機会に読んでみませんか。

